

<相談支援部会：今年度事業計画解説および進捗状況について>

1. がんの病態、標準的治療法等がん診療及びがんの予防・早期発見等に関する一般的な情報の提供体制の整備

患者必携の配布や内容の見直し、相談支援センターのチラシを作成・配布する。

- 7月中旬に3拠点病院（県立中部病院、那覇市立病院、琉大病院）相談支援センターの案内ポスター、チラシ、リーフレットを作成し、3拠点病院と北部地区医師会病院（平成21年度がん診療拠点病院）へは配布した。
インターネットを利用した患者・がん相談実務者向けがん情報を発信する。協議会ホームページにて各拠点病院ホームページ及びがん情報（「アスベスト関係の相談窓口集」等）のリンク先を追加する。
- 協議会ホームページにて各拠点病院及びがん情報に関する情報のリンク先を追加した。
- がん患者必携：「地域の療養域情報」改訂版の作成にあたり、現在沖縄県と協力し情報収集をおこなっている

2. 診療機能、入院・外来の待ち時間及び医療従事者の専門とする分野・経歴など、地域の医療機関及び医療従事者に関する情報の収集、提供体制の整備

5大がん地域連携クリティカルパスの始動にあたり、地域ネットワーク部会と連携し各医療機関の診療体制等について情報収集を行う。

- 5大がん地域連携パスワーキンググループが設置され、その中で全体的な運用方法を決定された。現在、各施設で院内体制を構築中。「がん治療連携計画策定料」算定のため連携施設の勧誘や施設基準の届け出書類を作成している。

3. 地域の医療機関及び医療従事者等におけるがん医療の連携協力体制の事例に関する情報の収集、提供体制の整備

がん相談実務者研修会で、合同カンファレンス事例・在宅移行支援事例・在宅ターミナルケア事例等について研修する。

- がん相談実務者を対象とした「がん相談員実務者研修会」を4月、5月、7月、10月に開催した。 資料 1

4. セカンドオピニオンの提示が可能な医師の紹介体制の整備

現在、がん診療を行っている医療機関（30医療機関）へ依頼し、医師を対象としたセカンドオピニオンアンケート調査を行う。

- 未実施

（年内に、現在がん診療を行っている医療機関30施設（残り27機関）へアンケート調査を実施する予定）

5. がん患者の療養上の相談体制の整備

拠点病院やがん診療支援病院及びがん診療を行っている病院にて共通のがん相談記入シートの導入、がん相談件数統計様式が使用できる様、支援・連携を図る。

- 緩和ケア部会と連携し、「緩和ケア情報シート」を作成した。現在、オリブ山病院、アドベンチストメディカルセンター、南部病院、沖縄病院の4医療機関にて活用している。

がん診療支援病院制度、常勤MSWの配置について沖縄県に提言及び支援を求める。

- 沖縄県がん対策アクションプランにて、「がん相談支援室の環境整備・人材育成」について提言済。

6. アスベストによる肺がん及び中皮腫に関する医療相談体制の整備

がん相談実務者研修会で、「アスベストによる健康被害の救済に関する法律」について研修する。

- 未実施

7. (その他相談支援に関すること) 相談支援に関し十分な経験を有するがん患者団体との連携協力体制の構築

沖縄県内の患者会リストを作成し、各患者会へ協議会ホームページへの掲載やリンクを提案する。

- 現在協議会ホームページのリニューアルに伴い、各患者団体についての患者会紹介シートを掲載した。

各拠点病院における医療職・看護職へピアサポートの普及啓発を図る。

- 未実施

垣根を越えたがん種別患者会連合会結成への支援と沖縄県からの支援を求める（県内各福祉保健所の会場提供・広報等）。

- 未実施

平成22年度 がん相談支援員実務者研修会 予定

資料1

- 共 催 : 沖縄県がん診療連携協議会相談支援部会
 沖縄県医療ソーシャルワーカー協会
- 目 的 : がん相談・緩和ケア等に携わるソーシャルワーカー等が、相談支援業務を行って
 いく上で必要な基本的な知識と技術の概要について習得することを目的とする
- 対 象 : 地域がん診療連携拠点病院相談支援センター職員、
 医療機関等でがん相談支援業務に携わる医療ソーシャルワーカー等
- 方 法 : 講義、DVD視聴、演習等
- 日 時 : 毎月第2水曜日 13:00～14:00
- 場 所 : 沖縄県医療ソーシャルワーカー協会会員の所属する医療機関等

回	月日	担 当	場 所	内 容	講師	参加者	実施状況
1	4月14日	樋 口	おもととよみの杜	がん医療に関する診療報酬改定について	樋口 美智子 (那覇市立病院)	29人	済
2	5月19日	樋 口	おもととよみの杜	一般向けDVD視聴	樋口 美智子 (那覇市立病院)	10人	済
3	7月14日	金城	おもととよみの杜	肺がん	金城 尚美 (県立中部病院)	21人	済
4	10月13日	西田	琉大病院 大セミナー室	看取りについて	棚原陽子 (琉大病院)	28人	済
5	11月10日	樋口				人	
6	12月8日	金城				人	
7	1月12日	西田				人	
8	2月9日	金城	琉球大学医学部 附属病院	緩和ケア	栗山 登至	人	

平成21年度事業の行動計画

no.	事業名	事業内容	担当者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
	【全体イベント】			がんたぐ会 4/14	幹事会 5/17 がんたぐ会 5/27	がんたぐ会 6/11 協議会 講演会 6/13 がんミミィング	がんたぐ会 6/16 幹事会 がんたぐ会 7/14	がんたぐ会 9/3 協議会 講演会 9/4 がんミミィング	がんたぐ会 10/25 幹事会 がんたぐ会 11/19	がんたぐ会 協議会 講演会 11/20 がんミミィング	がんたぐ会 12/8 実務者研修 会 12/17	がんたぐ会 1/17 幹事会 がんたぐ会 1/21	がんたぐ会 2/4 協議会 講演会 2/5 がんミミィング	がんたぐ会 3/18 部会		
	【部会イベント】			4/14 実務者研修 会 4/27 部会	5/19 実務者研修 会 5/21 部会	6/18 部会	7/14 実務者研修 会 7/16 部会	9/17 部会	10/13 実務者研修 会 10/22	11/17 実務者研修 会 11/19	12/8 実務者研修 会 12/17	1/12 実務者研修 会 1/21	2/9 実務者研修 会 2/18	3/18 部会		
1	がんの病態、標準的治療方法等のがん診療及びがんの予防・早期発見等に関する一般的な情報の提供体制の整備	患者必携の配布や内容の見直し、相談支援センターのチラシ作成と配布 インターネット上へ患者・がん相談実務者向けがん情報を発信する。協議会HPにて各拠点病院及びがん情報のリンク先を追加する。	西田	相談支援センターのチラシ完成				がん患者必携：「地域の療養域情報」改訂版								
2	診療機能、入院、外来の待ち時間及び医療従事者の専門とする分野、経歴など地域の医療機関及び医療従事者に関する情報の収集、提供体制	5大がん地域連携クリティカルパスの始動にあたり、地域ネットワーク部会と連携し各医療機関の診療体制等について情報収集を行う。	西田	現在、各施設で院内体制について構築中												
3	地域の医療機関及び医療従事者等におけるがん医療の連携協力体制の事例に関する情報の収集、提供体制の整備	がん相談実務者研修会で合同カンファレンス事例・在宅移行支援事例・在宅ターミナルケア事例等について研修する。	樋口	がん相談実務者を対象とした「がん相談実務者研修会」を4月、5月、7月、10月に開催し												
4	セカンドオピニオンの提示が可能な医師の紹介体制の整備	県と協力し準拠点病院に依頼し医師を対象としたセカンドオピニオンアンケート調査を行う。 セカンドオピニオン受診サポートプログラムの実現に向けて先進事例等の情報収集、ニーズ調査を	金城	平成21年3月に4拠点病院にて医師を対象としたセカンドオピニオンアンケート調査を年内に、現在がん診療を行っている医療機関30施設(残り27機関)へアンケート調査を実施する予定												
5	がん患者の療養上の相談したいせいの整備	がん診療をおこなっている病院にて共通のがん相談記入シートの導入、がん相談件数統計様式が使用できる様支援・連携を図る。 準拠点病院制度、勤務MSWの配置について県に提言及び支援を求める。	樋口	5月より「緩和ケア情報シート」の運用開始												
6	アスベストによる肺がん及び中皮腫に関する医療相談体制の整備	がん相談実務者研修会で「アスベストによる健康被害の救済に関する法律」について研修する	樋口	沖縄県ががん対策アクションプランにて、「がん相談支援室の環境整備・人材育成」について提言済												
7	その他相談支援に関すること相談に関し十分な経験を有するがん患者団体との連携体制の構築	県内の患者会リストを作成し、協議会HPへ掲載、または患者会HPとリンクを張る。 各拠点病院における医療職・看護職へピアサポータの普及啓発を図る。 がん種別患者会連合会への支援と県からの支援を求め	田名 玉城 嶋浜	8月より協議会ホームページがリニューアルし(一部)沖縄県がん患者連合会参加団体の紹介文												

平成 22 年度第 5 回沖縄県がん診療連携協議会 相談支援部会議事要旨

日 時： 平成 22 年 8 月 17 日（火） 15:00～17:00

場 所： 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

出席者： 4 名 田名勉（友声会：患者） 金城尚美（沖縄県立中部病院）
樋口美智子（那覇市立病院） 西田悠希子（琉球大学医学部附属病院）

欠席者： 6 名 玉城徳正（患者遺族） 崎浜海里（マインドケアおきなわ）
山川宗貞、前川守秀（沖縄県医務課） 仲村実和子（北部地区医師会病院）
増田昌人（琉球大学医学部附属病院）

陪席者： 3 名 城間駒生（琉球大学医学部附属病院） 研修生（2 人）

協議に先立ち、平成 22 年度第 4 回沖縄県がん診療連携協議会・相談支援部会議事要旨が承認された。

【報告事項】

1. がん患者ゆんたく会について（7 月）

資料 2 - 3、2 - 4 に基づき、7 月に各拠点病院にて開催された患者サロン及び沖縄がん患者ゆんたく会の報告書について確認が行われた。

2. がん相談件数

資料 3 に基づき、樋口部会長より 6 月のがん相談件数について報告が行われた。

北部地区医師会病院	<u>未報告</u>
沖縄県立中部病院	<u>未報告</u>
那覇市立病院	<u>1 件</u>
琉大病院	<u>7 件</u>

3. がん相談員実務者ネットワーク登録施設の追加

資料 4 に基づき、新たに沖縄病院、沖縄赤十字病院、宮古島徳洲会病院の 3 医療機関が、がん相談員実務者ネットワークへ登録された。他、浦添総合病院、八重山徳洲会病院からは回答待ちとなっている。

4. 「緩和ケア情報シート」の運用について

西田委員より既に作成済である「緩和ケア情報シート」の使用方法について、緩和ケア病棟より記入依頼があれば使用し、実務者内での周知を徹底するよう広報を行っていることが報告された。

また、この情報シートは協議会ホームページ（緩和ケア部会と相談支援部会の両部会ページ）にも掲載することが承認された。

5. 協議会ホームページの「がん相談Q & A」について

現在、協議会ホームページに掲載されているがん相談Q & Aについて、今後も随時更新する事が確認され、新たによろず相談（静岡がんセンター）、がん情報サービスへリンク先を追加することが承認された。

6. その他

田名委員より、沖縄県医務課にご協力いただき、今後は沖縄県がん患者連合会の集会場所として毎週月曜日（19時～21時）に中部福祉保健所を借用できることが報告された。

【協議事項】

1. 今年度部会事業計画と事業費について

今年度の事業費の減少に伴い、資料6に基づき今年度事業計画の見直しが行われた。その中で、事業計画は変更せず、活動を進めていくこととし、拠点病院間で広報等を分担し取り組んでいくことが承認された。
また、事業計画2：「5大がん地域連携クリティカルパス」の始動にあたり、各医療機関の診療体制に関する情報収集シートを作成することとなった。

2. セカンドオピニオンアンケートについて

資料7に基づき、昨年度に実施されたセカンドオピニオンアンケートについて、がん診療を行っている医療機関（31医療機関中4施設実施済み）残り27医療機関にも依頼することが承認された。

3. がん診療連携協議会ホームページでのセカンドオピニオンの掲載方法について

現在の協議会ホームページに掲載しているセカンドオピニオン実施医療機関の掲載方法について、新たに更新日と料金表、対応時間の掲載を追加することが承認された。
また、昨年度より掲載している医療機関には、更新依頼を行うことが承認された。

4. 次回、部会開催日程について・・・10月中旬予定（9月はお休み）

事務担当者より、日程調整を行うことが報告された。